



農業のために 地域のために 明日のために

JA共済の 地域貢献活動

JA共済は、全国でさまざまな
地域貢献活動を行っています。
個々の活動が、未来に向けて
地域や農業の大きな力となるように
今後もこの活動に取り組んでまいります。



JA共済の 地域貢献活動

報告集 <九州エリア版>



JA共済の地域貢献活動ホームページ
「ちいきのきずな」でも
さまざまな活動をご紹介します。



スマートフォンの方はこちらから!





地域に根をはり、くらしを支える。

JA共済は農業のために、地域のために、明日のために、
全国各地で地域の独自性を活かした地域貢献活動に取り組んでいます。
組合員や地域の皆さまが、豊かに安心して暮らすことができるように、
皆さまの声に耳を傾け、地域に寄り添います。

九州エリア INDEX



- ① 福岡県 P03
- ② 佐賀県 P05
- ③ 長崎県 P07
- ④ 熊本県 P09
- ⑤ 大分県 P11
- ⑥ 宮崎県 P13
- ⑦ 鹿児島県 P15
- ⑧ 沖縄県 P17

福岡県



1

1) 寄贈したトラクターを活用した収穫体験
2) 寄贈したトラクター

1 農機具の寄贈によって行政・消費者と連携して農業を盛り上げる

担い手農業者に寄贈したトラクターを活用して、地元小学校の給食で使用するじゃがいもを栽培しました。

また、子どもたちにじゃがいもの収穫を体験してもらうことで、地域の農業や地産・地消に親しみを持ってもらうきっかけを作ることができました。

2 広く地域住民を守る力になる

飯塚市の遠賀川でたびたび発生する氾濫被害から住民の安全を守るため、飯塚地区消防組合に消防自動車を寄贈しました。

消防自動車は救助に役立つクレーンの装備だけでなく、水難事故での使用が予想される救助用ボートや土嚢も積載しています。

今後も地域住民を守る力となれるような支援をしていきます。



3



4



5

3) 寄贈した消防車両
4・5) 車両を活用した訓練

災害に備えることができ、安心して暮らしていただけます!

佐賀県



1



2

1 未来のプロアスリートを応援

小学生の体力向上およびスポーツのレベルアップのために、学童オリンピック(15の競技に7,398名が参加)への協賛を行いました。

さらに、JAグループ佐賀が作成したテレビCMの放映も行い、未来のプロアスリートの応援ができました。

今後も地域の子どもの体力向上や、スポーツ振興に貢献していきます。



3

- 1) 未来のプロアスリートによる水泳競技
- 2) 選手には食育ノートを寄贈
- 3) 開会式

学童オリンピックは
とても楽しく、
盛り上がりました！
食育ノートももらえて
嬉しかったです！



4

2 シルバー世代向け交通安全教室を開催

高齢者の交通事故防止、健康づくりを目的に交通安全教室を実施しました。誰でも楽しく参加できるように、交通安全落語で笑いながら交通安全の意識を高めました。

また、レインボー体操という身体機能の低下の予防を目的とした体操も取り入れられました。

笑いと体操によって心と体、双方の健康維持・増進につながり、参加者同士のコミュニケーションの場としても役立ちました。

- 4・5) 落語家による交通安全落語
- 6) 警察署長による交通安全講話

高齢者の方々に
楽しんでいただくことができ、
本当に良かったです！



5



6

長崎県



1) ラッピングフィルムを利用したバスアート

1 地域の特産物の写真でラッピングされたバスが街中を走る

JAながさき県央管内で生産が盛んな長崎和牛、馬鈴薯、米、いちごの写真に掲載したラッピングバス全6台の運行をスタートしました。

地域の特産物の写真でラッピングされた長崎県営バスは、長崎県諫早市、大村市内の路線バスとして、地域の魅力を掲げながら運行しています。

バスのラッピングには「守ろう！交通ルール」などの標語も加えて、地域住民の方に交通安全も呼びかけています。

2 地域の農産物を活用した料理教室

毎年恒例のJAごとう女性部による料理講習会を支援しています。

今年度のテーマは「べこ餅に挑戦&夏を乗り切るお酢料理」で、計5品を調理し、べこ餅の模様は、五島の花木でもある椿の花のモチーフに挑戦しました。

蒸し上がったべこ餅を見て「わあ～キレイ」「可愛い、すり身にも使えるわね」と話が弾みました。お酢料理も「こういう料理方法もあるのね。今度、家でも作ってみよう」とできあがった料理を美味しく食べることができました。

料理教室を通じて、JAと組合員・地域住民とのつながりを強化することができました。



キレイで美味しいものを作ることができてとても楽しかったです！

2・3) 五島産の農産物を活用した料理教室

熊本県



1) 侵入防止柵(電気柵)の取付け実習
2) 鳥獣被害対策にかかる研修会

1 鳥獣被害対策への支援を通じて、農作物を守る

熊本県内におけるイノシシなどの有害鳥獣による農作物への被害額は約5億円(平成28年度)にのぼり、生産現場では被害抑制が課題となっています。そのため、農家や団体に対して、鳥獣被害対策の講習会への支援をするほか、猟銃免許等取得、罾の設置、侵入防止柵設置や防鳥網の設置などへの支援も行いました。

2 次代を担う農業高校生の活動を支援

「第2回 KUMAMOTO 農業高校フェア」への協賛・活動支援を行いました。

熊本県内の農業高校11校+1分校から117名が参加し、熊本市のイベントスペースで消費者向けの街頭PRを行いました。

マルシェ(物販)では行列ができ、トマトジュース作りなどができる学科体験では、整理券が必要なほどの大盛況でした。

後日、新聞への掲載やニュース報道があり、次代を担う農業高校の活動を発信することができました。



中心繁華街が
とても賑わい、地域活性化の
一助にもなりました!



3) 参加農業高校の紹介
4) 多くの人で賑わったマルシェ
5) 学科体験：フラワーアレンジメント
6) 参加校による料理教室

大分県



1

1 婚活イベントで 青年農業者の 縁むすびをサポート

「農業男子といちご狩り!野菜ソムリエ坂本君枝氏による料理教室」と題した婚活イベントを開催しました。1対1のトークやフリートーク、料理教室、いちご狩りを行い、最後のフリートーク後にカップリングを実施しました。

農業男子13名と女性15名の中から、最終的に6組のカップルが成立しました。

参加した方々からは感謝のお言葉と好評をいただきました。



2



3



4

地域の野菜や
いちごも味わえて、
とても楽しかったです!

- 1) 地域農産物を使用した料理教室
- 2) 完成した料理
- 3) 1対1のトークを楽しむ参加者
- 4) いちご狩り



5

2 子育て支援によって 地域住民とのきずなを強化

母子健康手帳ケースを妊婦さんへ、新入学児童向け交通安全啓発資材(下敷き)を新入学児童の皆さんへ配布しました。

回答いただいたアンケートでは、たくさんの感謝のお言葉をいただくことができました。

今後も一人でも多くの方々に喜んでいただけるよう、さらに改善を図りながらこの活動を続けていきます。



6



7

- 5) 九重町への寄贈式
- 6) 寄贈した母子健康手帳ケース
- 7) 大分市への寄贈式

妊婦さんや
新入学児童たちにとっても
喜んでいただけました!

宮崎県



1



2

1 「サルタフェスタ2017」で 地元特産品の魅力を伝える

農業活性化に向けた取り組みの一環として、JA高千穂地区青年部が「サルタフェスタ2017」に地元特産品の魅力を伝えるべく出店しました。

当日は、味わい深い「高千穂牛」や、香り高い「高千穂釜茶」等の地元産食材をふんだんに使用した逸品が好評でした。



3

- 1) 調理をする青年部
- 2) 大好評だった高千穂牛串
- 3) 当日は長蛇の列

皆さんに
好評をいただけて
とても嬉しかったです!

2 キャラクターといっしょに 楽しく交通安全活動

幼稚園と幼保連携型認定保育園を対象に、交通安全についてふれる・知ることを目的とした活動を実施しています。

交通ルールを楽しく学んでもらうために、オリジナルの「こうつうあんぜん紙芝居」および、JA共済連宮崎県本部のイメージキャラクターであるハッピーくん、ハピ子ちゃんと「こうつうあんぜん〇×たいそう」を行っています。

開催した園からは感謝のお言葉をいただきました。



4



5



6

交通安全について
わかりやすく、楽しく
学ぶことができました!

- 4) 説明を真剣に聴く子どもたち
- 5) キャラクターによる交通安全キャラバン
- 6) 感謝のお言葉

鹿児島県



こんなに美味しい地元のお肉を給食で食べられてとっても嬉しいです!



- 1) 日本一になった鹿児島黒牛を給食に提供
- 2) 給食に出された鹿児島黒牛肉

1 給食でA5ランクの牛肉、約1万5千食を提供

子どもたちに全国和牛能力共進会での地元生産者の活躍について関心を持ってもらうため、市・町に協力を呼びかけ、小・中学生の学校給食にA5ランクの鹿児島黒牛を提供しました。

提供時には、出場した生産者やJA、行政の関係者も参加し、鹿児島黒牛のクイズや児童からの質問コーナーなども設けられ、牛肉を味わいながら食と農について学ぶことができました。

2 ラジコン動噴が夏の農業をスマートにサポート

みずな、小松菜、チンゲン菜などの軟弱野菜を育てる温室ハウスの、夏場の高温対策と収量拡大のために、ハウス屋根に太陽光遮光材を散布する自走式ラジコン動噴を導入し、生産者の皆さんに貸し出しました。

導入後は、ハウス内の温度が約10℃も下がり、生育ムラも減って収量増加につながりました。

これまで生産者の負担となっていた背負い式の動噴を使用せずに済むため、労力軽減や作業の効率化にも役立ちました。



- 3・4) ハウス内の温度上昇を抑える遮光材の噴霧作業をしている生産者
- 5) 自走式ラジコン噴霧機

沖縄県



1

1 農業感謝祭を開催

JTAドーム宮古島で、「みゃーく農業感謝祭」を開催しました。会場では女性部や、みゃーくの味加工推進協議会、宮古島市農漁村生活研究会による心のこもった手作り料理が提供されました。

今後も、多くの人に地域の農業に親しみを持っていただけるよう取り組んでいきます。

展示内容もわかりやすく、
沖縄の農業への
理解が深まりました!



3



2



4

- 1) 牛の部位当てクイズ
- 2) 会場全体
- 3) サトウキビ展示
- 4) 感謝祭で買い物をする方々



5

2 地域住民に新たな買い物手段とコミュニティを提供

高齢者や買い物に不便を感じている地域住民のために、移動購買車「あじまあ号4号車」を寄贈しました。スタート初日は、運行を心待ちにしていた利用者が、カゴいっぱい商品を購入していました。

沖縄の方言で「つながり」を意味する「あじまあ」という言葉通りに、利用者が集まる新たなコミュニティの場を作ることができました。



6



7

- 5) 「あじまあ号4号車」で買い物をする地域住民の方
- 6) 贈呈式
- 7) 「あじまあ号4号車」の出発